

道路整備計画【ルーマニア】

施策所管局課 有償資金協力課

評価年月 平成 19 年 7 月

1. 案件概要	
(1) 供与国名	ルーマニア
(2) 案件名	道路整備計画
(3) 目的・事業内容	ルーマニアにおける交通量の増加・車両の大型化に対応し、交通事情の改善を図るため、ルーマニア南西部の主要幹線道路である国道 6 号線の一部につきバイパス建設及び既存道路の拡幅・改修を行うもの。 (イ) 供与限度額: 91.89 億円 (ロ) 金利: 2.3/2.7% (ハ) 償還(据置)期間: 30(10)年 (ニ) 調達条件: 一般アンタイト
2. 事業の評価	
(1) 経緯・現状	本体工事の一部で再入札が必要となったため事業が遅延していたが、その後事業は順調に進捗している。
(2) 今後の対応方針	事業の進捗を妨げていた要因は既に解決していること、事業の必要性は依然高いこと等から、貸付を継続する。
3. 政策評価を行う過程において使用した資料等	・交換公文 ・国際協力銀行の案件一覧 (http://www.jbic.go.jp/japanese/base/oec/info/yen_loan_list.php) ・その他国際協力銀行から提出された資料